

単位

■単位

「単位」とは何なのか、一言でいうと、学習量を測る基準のことです。大学で受ける授業は、すべて1単位以上の単位がついています。

1単位の授業科目は、45時間の学習を必要とする内容をもって構成することが国の「大学設置基準」という法令によって定められています。

例えば、教室での学習（授業）が15時間～30時間、授業以外の学習が30時間～15時間の合計45時間の学習を必要とします。（授業以外の学習とは、予習や復習などの授業外学習にあたります。）

本学では、1回あたりの授業を90分間としており、これを2時間の学習に相当すると計算しています。

したがって、第1学期や第2学期と呼ばれる「半期」に2単位取得することができる授業科目は、通常、毎週1回90分間の授業を15週行うことを意味しています。

つまり、これだけの学習時間をこなさないと単位は取得できませんから、授業への出席は非常に大事です。

■卒業要件

卒業するためには、4年以上在籍（休学は含みません。）し、下表のそれぞれの分野から指定される単位数以上を修得し、かつ卒業要件単位数以上を修得する必要があります。

学科名	大学共通科目	学部基礎科目	専門教育科目	(※) その他 任意選択科目	卒業要件単位数
総合健康学科	24	—	80	20	124
人間看護学科	24	—	102	—	126
食マネジメント学科	24	—	92	8	124
こども学科	24	4	90	6	124
ビジネス学科	24	30	62	8	124

※その他任意選択科目は、大学共通科目、学部基礎科目、専門教育科目から任意に選択した科目です。

■既修得単位の認定

教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に大学又は短期大学において修得した単位を、一定の条件のもとに本学の単位として認定することができます。（学則第13条の3）

単位認定を希望する場合には、4月末日までに単位認定の申請手続きが必要となりますので、希望される方は事前に以下の書類を準備し、教務課に提出してください。

- ・単位を修得した大学または短期大学の成績証明書
- ・授業内容がわかるシラバスの写し（単位修得年度のシラバスが必要）
- ・学力に関する証明書（教職課程を希望する場合は必要）

審査のうえ、単位認定の結果をお知らせします。認定が決定した科目の成績は「認」の表記を記載します。履修登録期間と重複する場合には、単位認定が決定するまでは、通常どおり、履修登録をしておいてください。単位認定決定後に、削除いたします。

■高等学校等における取得資格の単位認定

入学前に高等学校等で、別表 1 に該当する資格を取得していた場合、本学の該当科目の単位として認定できる制度があります。

単位認定を希望する場合には、所定の申請書に必要事項を記入し、対象資格の合格を証明する書類の写しを添えて、4月末日までに教務課に提出してください。

認定された単位は、卒業要件に含まれますが、G P A の算定には含まれません。

別表 1 高等学校等における既修得単位認定対象資格一覧

取得資格等	大学の科目名	認定単位数
実用英語技能検定 2 級以上	英語コミュニケーションⅠ	1
データサイエンティスト検定 リテラシーレベル	AIとデータサイエンス	2

成績

■成績評価方法

成績評価の基準となるものについては、各科目のシラバスに書かれていますが、各自の試験成績、授業態度、学習状況等を総合して成績評価が行われています。（食マネジメント学科の試験に関しては、別途指示内容を確認してください。）

成績評定は、0から100点までとし、60点以上を合格とします。成績証明書等の成績評価の表記は、秀、優、良、可及び不可になりますが、その対応は次の表のとおりです。

※「不可」は、その授業科目について単位の修得ができなかったことを意味し、成績証明書には記載されません。

合格					不合格
成績評価	秀	優	良	可	不可
評価（点）	100～90	89～80	79～70	69～60	59以下

【注意】

1. 成績評価の方法は、科目によって異なります。シラバスにその方法が明記されていますので、よく確認するようにしてください。
2. 正当な理由のない欠席は、減点の対象になります。

■成績の公開方法

成績や単位修得状況は、学生ポータルサイトで各自が閲覧し、把握しなければなりません。

<公開方法>

修得・認定した単位および成績については、前期・後期の年2回学生ポータルサイトに成績を反映させ、開示します。また、年1回（翌年度4月～5月発送）保証人宛に成績通知表を送付します。

①学生ポータルサイト－教務関連－成績閲覧（学期末）

・・・当該学期成績（合格と不合格科目確認可）

※成績発表日のみ確認ができます。

②学生ポータルサイト－教務関連－成績閲覧

・・・累積成績（合格科目のみ確認可）

■成績評価に関する質問制度

担当教員から受けた成績評価に異議や不審がある場合に、質問を受け付ける制度があります。成績評価に対しその理由が知りたい場合、「合格」（100～60）、不可（59～0）に関わらず質問ができます。質問の受付は、当該学期成績発表（WEB発表）日の質問受付期間内にメールで申し出てください。

1. 質問受付期間 成績発表日 10：00～16：00（時間厳守）
2. 申し出るところ 教務課 メール受付：curriculum_u@sonoda-u.ac.jp
3. メール記載内容 件名欄：「【成績質問について】学籍番号（9桁）氏名」、本文欄： 学部・学科、学籍番号（9桁）、氏名、連絡先（携帯番号、メールアドレス）、（成績質問のある）科目名、（成績質問のある）教員名、質問内容（できる限り具体的に記入してください。）

■成績評点（GPA制度）について

GPA（Grade Point Average／グレードポイントアベレージの略）による成績評価制度とは、授業科目ごとの成績に対して、4.0～0.0のグレードポイントに置き換えて、1単位あたりの平均を数値により表したものです。学修成果を測るものさしとして、国内外で広く利用されている成績評価制度です。学習状況や学修成果を総合的に判断し、適切な履修計画を立て、その学習への取り組みに役立つように、また教員による履修指導等にも役立てることを目的としています。

【GPAの算出式】

GPAは、合格した科目だけでなく、履修登録をしているすべての科目（履修放棄した科目も含む）の成績に対し、4.0～0.0のポイントを付与し、総履修登録単位数で割った値です。

	合格					不合格
成績評価	秀	優	良	可	認	不可
評価(点)	100～90	89～80	79～70	69～60	－	59以下
グレードポイント	4.0	3.0	2.0	1.0	対象外	0.0

※認：認定科目として単位を認定するが、卒業要件単位数に含めないもの及び他大学などで履修した科目の単位を本学の単位として認めたもの

$$\text{GPA} = \frac{\text{秀の修得単位数} \times 4.0 + \text{優の修得単位数} \times 3.0 + \text{良の修得単位数} \times 2.0 + \text{可の修得単位数} \times 1.0 + \text{不可の修得単位数} \times 0.0}{\text{履修登録したすべての単位数の総和}}$$

※GPAは、小数点第1位までとし、第2位以下は四捨五入します。

【学期ごとのGPAと累積GPA】

GPAには、当該学期（1学期または2学期／通年）の履修登録科目の成績だけを対象として算出する学期ごとのGPAと、入学時から在籍期間中の履修登録科目の成績を対象として算出する累積GPAの2種類があります。

【GPAの公開方法】

学期ごとのGPAと累積GPAを学生ポータルサイトの「成績閲覧」および保証人宛てに通知する「学業成績通知票」に記載します。

現時点では、就職活動等で使用する「成績証明書」には記載する予定はありません。

【GPAの活用】

担任などによる個別の学習指導や奨学金、褒賞学生の選定基準に活用されます。

【学習支援指導】

前学期のGPAを含めた累積GPAが1.5未満の場合には、教務課職員と面談を行います。

【学習指導及び退学勧告】

前学期のGPAが1.0未満の場合は、学生担任による面談と指導を行います。GPAが2年連続して1.0未満の場合は、保護者又は保証人に通知され、希望により保護者又は保証人と学生担任との面談と指導を行います。

GPAが3期連続して1.0未満の場合は、学科長が面接を行います。その結果によっては、退学勧告がされる場合もあります。詳しくは、「履修に関する規程」を参照してください。

【履修登録単位数上限の緩和】

前学期のGPAが3.0以上の場合は、1年間に履修登録できる単位数の上限が緩和されます。詳しくは、「履修に関する規程」を参照してください。